

さいりん



新年度特別企画

新体制スタート!

県三役が令和2年度の活動方針を語る



埼玉県倫理法人会
公式サイト

さいりん表紙の写真を公募します! 詳細は7ページをご覧ください

令和2年度埼玉県倫理法人会辞令交付式での会長引継ぎならびに感謝状贈呈の式で会長交代が行われました。



小滝前会長より会長バッジが小池新会長に引き継がれました。

埼玉県倫理法人会・10,000社スローガン

倫理を正しく学び、実践し、伝えて! 伝えて! 伝えきろう!!

県執行部の心を合わせて 埼玉県の意識を高めていきたい

いよいよ令和2年度、埼玉県倫理法人会の新体制がスタートしました。果たして小池新会長率いる新執行部はどのような活動方針で埼玉を引っ張っていくのか。新三役の皆さんにうかがいました。



今年度は「地区長中心主義」で展開

編：新三役就任おめでとうございます。今期の埼玉県倫理法人会がどんなふう運営されていくのか、会員の皆様は興味津々だと思いますので、「こんな埼玉県にしていきたい」というお気持ちからお話しいただけますか？

小池会長(以下、小池)：今年度、埼玉県倫理法人会の会長というお役をいただいた小池です。どうぞよろしく申し上げます。

私が一番大事にしたいと思っているのは、私たちの活動の目的である「倫理法人会憲章」に則った形で活動するという事です。それを常に心の中に置いて、日々の生活や仕事、地域社会への貢献などを行っていくのが基本だと思っています。

そして「倫理法人会憲章」のもとに埼玉県倫理法人会をどう運営していくかといったときに、今年度私が掲げさせていただいたものが「地区長中心主義」という考え方です。

ありがたいことに、私は執行役員になって今年で10年目なのですが、ずっと見ていて思ったのは、地区長さんの役目がすごく大きいということです。

私は地区長というお役をいただいたことはないのですが、埼玉県では1人の地区長さんが抱えている普及目標の数字は、ほかの県に行ったら県全体の数字と同じかそれ以上の大きさなんです。つまり、埼玉県の地区長さんは、他の県の会長さんなみの責任を負っているということです。

それなのに、県からの要望や委員会からの要望、あるいは単会からの要望があったりと、地区長さんは板挟みになって大変なご苦労なんです。

地区長さんという立場は、たとえばひとつ一つの単会がコンビニの店舗だとしたら、その地域にある数店舗を束ねるエリア担当部長の役職に相当するかもしれません。大きな会社でたとえるなら、それぞれの単会がひとつの部だとすれば、地区長さんは事業部長といえるでしょう。

いずれにせよ、地区長さんの目標が達成されることが、県の目標達成につながるわけですから、地区長さんの責務は非常に重要なのです。

したがって、地区長さんの思いを汲み取り、その活動をできるだけやりやすくしてあげたいと思って考えたことが、今回掲げた「地区を中心にして地区長さんのために上からも下からも支えて、みんなで地区長さんを中心に盛り上げていきましょう」ということです。

以下は花谷幹事長が補足します。

常任役員が率先して約束に取り組む

花谷幹事長(以下、花谷):小池会長の掲げる「地区長中心主義」というのは、結論から言えば地区長がちゃんと役割を担って、「ああ、地区長やって良かったな」と思ってもらえることが一番重要なことだと思います。

倫理法人会によくありがちな、数字を追いかけることも、数値化することはすごく重要なんですけど、それよりも皆様方が倫理法人会での活動にやりがいを感じる。「こんなことができるんだ」「こんなことをやるんだ」ということを実践、実現できるような、そんな仕組みにできればいいなと考えています。

まずは私たち常任役員が中心となって、みずから実践項目を決め、自分の中で約束したことに取り組んでいく。そんな姿を見ていただくことが、きっと会員の皆様方の心に響くのではないかと考えています。

「倫理法人会憲章」は、心の経営を目指すネットワークを拡大しますから、私たち自身が心のこもった実践を行い、皆

様方とともに歩いていくということが、小池会長が1年間掲げていく運動展開であると私は解釈しています。

あわせて私からは「副を活かす」という方針を打ち出しています。今の埼玉県倫理法人会においては、リーダーである人間とサブである人間の温度差が非常に大きいことが気になります。単位法人会でいえば、会長と副会長の温度差がものすごくあると感じています。そういうところの距離感を減らせるきっかけを作ればいいかなと思っています。

副会長であれば、「おれも来期は会長をやってみたいな」「あんな会長になってみたいな」という憧れであったりとか、やりがいと言うんでしょうかね、そういうものを見出せるきっかけができるといいなと考えています。

会員の気持ちを前向きにしていきたい

編:なるほど。では次は事務長にお話をうかがいます。

風間事務長:私は、とにかくこの2人についていこうと思っています。その中で自分の役目である埼玉県倫理法人会の運営ですよね。まあ幹事長が主としてやるんですけど、私も「頼りになる男」として位置づけができるように努力します。



窪田 浩 副会長

今年度から副会長・会員満足度向上委員長を拝命しました。窪田浩です。今年68歳になり立派な後期高齢者です。子ども達はすでに独立して今は妻と二人暮らしです。仕事は読売新聞の販売店を営んでいます。祖父が創業してから、今年で百年

を迎える会社で私が三代目になります。

さて、今年度の委員会のテーマは、とにかく退会者を無くす事だと思います。「明るく、楽しく、元気よく」皆様と力を合わせて、活動してまいりますので絶大なご協力をお願いします。



日向 俊夫 副会長

熊谷で生まれ、育ち、在住の60歳です。倫理歴は10年になります。

埼玉県倫理法人会が、会員さんにとって、より良い学びの場になるような手伝いをさせていただきます。馴れ合いや憩いの場ではなく、自己研鑽の修行の道場として、正しい状況を今こそ確立しなければならぬと考えています。倫理の学習と実践をまともにできる会員さんを増やすチャンスです。今こそ、本当の良い埼玉県倫理法人会創りへチャレンジしましょう。



渋澤 健司 副会長

「幸せの仲間づくり」委員長の渋澤です。本年度、倫理法人会に係る全ての人が、「今」目の前にいる人の幸せを願い①既存会員・未会員にお声掛けしモーニングセミナーへ参加して頂く。②職場の教養配布先を単会で100社リストアップし、役員でモーニングセミナー案内と一緒に配布する。③普及報告・倫理体験・入会の喜び・実践報告を普及拡大委員会・各委員会とコラボし会員に伝えます。常に倫理の素晴らしさ、関わる会員の魅力、モーニングセミナーの規律ある運営、職場の教養を利用した活力朝礼を多くの人に知って頂く活動をする。会員皆様のお力を頂き「幸せの仲間づくり」をしていきます。ご協力よろしくお願致します。



小池会長「私たちの活動の目的である『倫理法人会憲章』を常に心の中において活動していただきたいと思っています」



花谷幹事長「「副を活かす」という方針のもとで、サブの立場の人がリーダーに近づく運動を展開していきます」

位に貼り付いていて、そこから伸びないということがずっと課題になっています。

それに対して、県の執行部で心を合わせて取り組んでいこうということですね。具体的にどんなことをやるかという、各委員会にモーニングセミナーにフォーカスしてもらって、さまざまな施策に力を入れてもらうことです。

もうひとつの問題は、やはり普及です。まずは埼玉県倫理法人会の皆さんに、「何のために普及をするのか」という自分なりの普及の目的を腹に落としていただきたいと考えています。

それが結局は自分自身のためでもあるし、普及する相手の幸せのためでもあります。とにかく、自分自身の言葉で普及の目的を伝えていただきたいと思います。

花谷:小池会長がいうモーニングセミナーを活性化して出席率を上げようというのは、もう皆様方も重々おわかりだと思えます。モーニングセミナーという私たちの主たる活動にどうやってお声がけをしていくのか、どういう仲間とどういう学びをしたいのかということについて、皆さんが意識を高めていく。そんなきっかけ作りをしたいと考えています。

「この人と一緒に勉強したいな」「この人に来てもらいたいな」と思っただけで、ほくは立派な普及だと思っています。

お声がけするひとり一人を大切に

小池:今までの普及は、ともすれば数字が先に立ってしまい、「数合わせ」の側面がありました。数字はたしかに目標を追いかけるときの重要な指標なのですが、数ばかりに意識が向いてしまうと、本質が置いて行かれてしまうことがあります。

普及も同じで、「あと50社増やしましょう」という場合と「長いことお誘いしていた人にやっと入っていただきました」という場合では、心の動き方が違うのではないのでしょうか。倫理にお誘いするひとつ一つのエピソードや、モーニングセミナーに来てもらったという出来事を大

事務長の課題といえば単会の財政問題ですね。つまり、お金。その中でも一番の課題といえば、会の人数も関係しますが、滞納金だと思います。まずはそこを少なくする努力をしていきたい。そして、もしも滞納金が出てしまったら、一刻も早く回収する。回収できなかったときは、どういうふうに補充するかを考える。そのプロセスにおいて、少しでも早く情報を与えることで、単会の皆さんの気持ちが前向きになるように働きかけていきたいと思えます。

その他の仕事としては、自分の担当である東南地区とキャリア会改め歴代会長会。そこを去年以上に盛り上げて、その中から新しいエネルギーが出るような、そんなお手伝いができたらいいと思っています。

編:埼玉県がいま置かれている状況で、課題とすべきものがたくさんあると思うんですが、優先的に解決していこうとか、優先的にこれを伸ばそうとか、そういうふうに思われていることはありますか？

小池:一番の問題は、他の都道府県と比べるわけではないんですが、埼玉県は社数を持っているわりにはモーニングセミナーの出席率が低いということです。全国の順位で言うと、20位台の後半から30

蜂巣 巖 副幹事長



令和2年度、副幹事長の役を拝命させていただきました。2年間、朝礼委員長として学ばせていただいた経験を基に、お役に徹する覚悟です。小池会長、花谷幹事長の活動方針を理解し、喜んで行えるお世話役になります。地区、委員会活動にどんな形でお手伝いができるかを考え、倫理の基本である明朗・愛和・喜働を理解、実践し純情(すなお)な人間を目指します。また、未会員の方々に自然とその事を伝えられ、気が付いたら仲間になっていたという普及をして参ります。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

南保 剛 副幹事長



今年度、副幹事長を拝命いたしました。南保 剛です。副事務長として、「全ての単位法人会のために」を目標に掲げ、地区長のお力をお借りし、単位倫理法人会=その元となる会員さんのお役に立てるように幹事長の補佐を行います。また、各会員さんがスムーズに普及活動を行えるよう、連携を密にし、入会してくださった会員さんが「倫理に入会して良かった」と言ってもらえるために副幹事長の補佐役として努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

松澤 優子 副幹事長



令和2年度、副幹事長を拝命いたしました。小池会長、花谷幹事長、波澤普及拡大委員長の活動方針に沿った行動と自身の役割を自覚し、精一杯遂行してまいります。中部地区と研修委員会を担当いたします。地区会参加の5つの単会に、県の方針を落とし込みます。また、中部地区の情報を県に報告し情報共有いたします。委員会参加者が良い気づきを得て、各単会に持ち帰り、より良いモーニングセミナーを開催してほしいと思います。明るい笑顔で元気に倫理活動に携わってまいります。

切にしていくことが、真の普及につながるのだと思います。

とにかく、お声がけするひとり一人を大切にすることが大事なんだと思います。これは今まで、入れっぱなしにすることが多かった自分に対する反省でもあります。

編:一般会員さんから見て、小池年度はここが違うぞという見た目の違いはありますか？

花谷:ほかと比較するものではないと思うんですが、勝手に私が解釈しているのは、「父性と母性」を明確にしていることではないかと思います。

お父さんの要素である父性は、小池会長が実践していると思います。幹事長はよく女房役と言われますが、私が母性役を担っていく、そんな環境が作っていかればいいと思うんですね。

一家にお父さんは2人いららないですし、一家にお母さんは2人いません。そういう役割分担がしっかりとできて、会員の皆様にしっかりと寄り添っていく。それが令和2年度の埼玉県なんじゃないかなと思います。

編:行事面で新しいことはありますか？

花谷:県の活動全体をものすごくシンプルにして、余計な事業を増やそうとは考えていません。それよりも、ひとつ一つの事業をしっかりとONとOFFを明確にして実行していきます。

やらなければならない事業はしっかりとやり、それ以外のことは、各単会、各地区、各委員会で活動を展開していただきたいと考えています。

賀詞交歓会には大勢の会員に来てほしい

編:普及が大事と言われているわりには、普及のマニュアルはありませんよね。

小池:それは普及の定義が人によって違うからです。普及というと入会申込書もらうことと思っている人もいますし、毎週モーニングセミナーに出てきてくれる人を見つけることだと思っている人もいます。

前執行部の小出普及拡大委員長は、「普及と入会は違いますよ」と明確に話してくれていました。普及というのは本当に倫理がわかって、自分が良くなって会社

が良くなることです。単なる入会は、付き合いで短期間だけ入ることもありますから。

今年度は真の普及を目指していこうというのが、この執行部が一番目指すところ。「職場の教養」を置いてくるのが得意な人もいれば、飲み会の席でぼそっと話をするのが得意な人もいます。その人その人で得意分野がありますから、自分の得意なところで仲間づくりに力を発揮してもらえばいいんです。

50メートルを6秒5で走りましょうという目標があるから練習するのと同じように、目標というのは必要だと思うんですけどね、その数字が先に出ると、本当の目標が消えてしまうということがあると思います。

花谷:「なんで6秒5で走れないんだ」と言われちゃうとかね。

編:小池新体制が埼玉県の会員に浸透していくのはいつごろとお考えですか？

花谷:賀詞交歓会に皆さんがどれだけ会の人を誘って『参加しようよ』という意識が高まるかが、まず第一の関門かなと考えています。

スケジュールはすでに開示しています

から、あとはどれだけのことを伝えて参加してもらえるのかです。そういうことが、ぼくは普及の近道だと思っています。

賀詞交歓会には伊勢修養団の先生に来てもらいますから、どうぞ楽しみに。



高田 幸生 副事務長

令和2年度、副事務長を拝命いたしました。高田幸生です。風間事務長、本山副事務長と共に、縁の下から全力でサポートいたします。倫理法人会はさまざまな行事、会議等がございますので、円滑な会運営に尽力致します。

また、今年度は北部地区、青年委員会を担当させていただきます。「執行役員は地区のために 地区は会の為に 会はすべての経営のために」の運営方針を肝に銘じ、今迄の経験を活かし、お世話役に徹します。1年間どうぞよろしくお願いいたします



本山 千絵 副事務長

小池会長の方針を理解し、風間事務長の意向に沿うよう同じ副事務長の高田さんとともに、埼玉県倫理法人会が盛り上がるように努めます。南部地区と広報委員会を担当いたします。当地区は個性的な単会が多いので、そこを活かした盛り上げ方をしたいです。

広報委員会では、未会員に埼玉県倫理法人会を理解してもらった広報誌づくりをきっかけ、「さいりん」を普及ツールとして活用していきます。個人の活動としては、多くの方に倫理を知っていただきたいです。そのために私自身、実践をし続けてまいります。



風間事務長「会長と幹事長でしっかりしたラインができていますので、私はその下で徹底的に支えていきます」

「継続は力なり!!」モーニングセミナー1,000回記念！ 川越市倫理法人会主催 特別ナイトセミナーを盛大に開催!!

川越市倫理法人会1,000回モーニングセミナーの前夜となる8月29日、ウスタ川越にて特別ナイトセミナーを開催しました。講師には、年間販売個数・シリーズ全体で約1億6500万個を突破する、今や、国民的な人気を誇るお菓子。ブラックサンダーの生みの親である、有楽製菓株式会社代表取締役会長で、倫理研究所法人スーパーバイザーでもある、川合伴治氏を迎え「ブラックサンダー物語 ～万象我師～」のテーマ

で講演をいただきました。父親との確執や奥様との関係に対する実践の結果、自然と社員への態度が変化し、業績も急成長をとげ、舞い込んでくるチャンスを掴みとっていく実体験の内容に、倫理実践のパワーを感じさせるものでした。

翌日のモーニングセミナーでは、会社における実践の話をより具体的にお話しいただき、令和2年度に繋がる、素晴らしい節目を迎えることができました。



川合法人スーパーバイザー

翌朝の1,000回目となったモーニングセミナー

準から正へ「さいたま美園倫理法人会」設立！



8月23日、7月22日に遂に100社を達成した、さいたま美園倫理法人会の設立記念式典が行われました。植木専任幹事(前会長)による経過報告では、2年半に及ぶ道程を振り、感極まる場面もありました。2020年までに315社(みいこ、植木専任幹事のニックネーム)を目指す

とのことです。

続いて内海会長に認可書、植木専任幹事に行動旗が授与されました。堅実な普及、確実な成果をキーワードに行動旗に入魂が行われたとのことでした。最後に内海会長の謝辞があり、自己革新のうねりを起こす決意が披歴されました。



朝霞市倫理法人会、チャレンジ2020に5度目のチャレンジ！

2015年(平成27年)の年明け以来、さいたま南倫理法人会の楠田昭徳幹事を中心に、埼玉県倫理法人会の皆様の力強いバックアップの元に着実に進んできたチャレンジ2020プロジェクト。

東京五輪まで1年を切った1,703日目(全体の8割を消化)の8月31日に、朝霞市倫理法人会が5度目のチャレンジを行いました。

さいたま南、とだわらび等、周辺単会からの心強い支援も受け、フルマラソンも順調に駆け抜け、3時間48分53秒の好タイムでゴールしました！この日からで残り317日、この記事が出る頃には287日。来年7月のゴールに向けて一層の御支援をよろしくお願ひします。



自然と海の幸を満喫 東部地区日帰り旅行



8月24日、会員同士の親睦を図り、この1年の締めくくりとして、東部地区では、千葉県へ日帰り旅行を行いました。

「撮り鉄」や「乗り鉄」など、多くの鉄道ファンから愛されている「いすみ鉄道」を乗車し、自然豊かな里山の風景を楽し

みました。その後、サンライズ九十九里にて海鮮バーベキューで海の幸を堪能しました。美しい里山の自然と海の幸を堪能し、会員間の交流も深まり、次年度への結束を深めました。

(この度の台風15号の影響により被害に遭われた皆さまに心よりお見舞い申し上げます)

草加市倫理法人会が草加ふささら祭りに出典します 皆様のご来場をお待ちしています

草加市のビッグイベントである「草加ふささら祭り」。同祭りは、平成20年に草加市制50周年記念事業の一環として、「元気な草加の実現～誇れるふるさとづくり～」を目的に、スタートした祭りです。年々様々な催しが展開され、市内外から多くの来場者を迎えるイベントとなっています。

草加市倫理法人会は、松並木遊歩道にブースを出展し、平塚製菓さんのチョコレートつかみ取りをはじめ、職場の教養の配布を致します。会員様同士の親睦を深めていただけるよう、休憩場所も用意する予定です。多くの皆様のご来場お待ちしております。



日	時	11月3日(日) 9:30 ~ 16:30
場	所	東部スカイツリーライン独協大学前駅「東口」より徒歩3分
お問い合わせ		早川:090-4534-2473 小島:090-5751-4787

秋津書道会に ぜひ一度お越しください!

毎月第二土曜日の朝は、墨を磨る音だけが静かに響く凛とした空気でスタートします。秋津書道会大宮法人支苑は、単会や地区の枠を超えて、字の上手下手や習字の経験など一切関係なく、毎日の忙しさから少し離れ「書道」を楽しんでいます。丸山敏雄先生の書道箴言では、「人の書を褒め、己の書を受せよ」と書かれています。競書の課題や自詠自書の作品等を鑑賞することで多くの気づきがあり、褒めあうことで笑顔があふれる幸せを感じられます。

開催日:毎月第二土曜日 AM9:30 ~ 11:30
会 場:さいたま市北区榎引町2-1593-3 1F
会 費:月1,500円
連絡先:秋津書道世話役 榎千穂 (080-4806-5404)

あなたの写真で表紙を飾りませんか? 「さいりん」表紙写真大募集!

「さいりん」をより身近に、そして未会員の方々に関心を高めていただくことを目的に、表紙の写真を募集いたします。採用作品は、Vol.113(11月発行)より掲載いたします。皆様のご応募お待ちしております

■テーマ

埼玉県に関わりの深い風景やイベント

■応募規定

- ・埼玉県内で撮影したデジタルデータ(ネガ、ポジ、紙焼きは不可)
- ・画像データは300万画素以上で10MB以内のJPEGデータ
- ・被写体に人物が入る場合は、必ず公表の承諾を得てください
- ・撮影者に著作権があり、未発表・未公開のオリジナル作品

■応募方法

- ・メールにて、応募者の名前、単会名、撮影場所を記載の上、下記アドレスまで送信ください。2MBを超える場合は、ファイル送信サービス等をご利用ください

reiko-kurokawa@vesta.ocn.ne.jp (広報委員会副委員長 黒川玲子)

